

福祉作業所すみれの家工賃向上計画

1. 事業所の概要

法人名	社会福祉法人 瑞穂市社会福祉協議会	法人代表者名	会長 野田 寧宏
事業所名	福祉作業所すみれの家	施設長名	所長 所 弘子
サービス種類等 (該当にチェックを してください)	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型事業所 <input checked="" type="checkbox"/> 就労継続支援B型事業所 <input type="checkbox"/> 生活介護事業所 <input type="checkbox"/> 地域活動支援センター		
住 所	【事業所】 瑞穂市古橋1635番地1 TEL: 058-328-7187 FAX: 058-328-7190 E-mail: sumire@mizuho-shakyo.org 担当者名: 所長 所 弘子 【法人本部】 瑞穂市別府1283番地 TEL: 058-327-8610 FAX: 058-327-5323 E-mail: info@mizuho-shakyo.org 担当者名: 事務局長 田宮 康弘		
定 員 数 (平成30年4月)	10 名	現 員 数 (平成30年4月)	6 名
施設の特徴	福祉作業所すみれの家は、住宅地の中にあり、地元ボランティア等も出入りする地域密着の施設です。地元に着しており、高齢者施設やお寺、市役所等での販売を積極的に実施しております。 平日10:00～15:30まで毎日(土日祝、長期休暇除く)に「すみれの家販売」を開催し、お菓子製造だけではなく、接客を学ぶ機会とし、地域住民に向けて美味しいお菓子の商品を販売しています。 ボリューム満点の“パウンドケーキ”が人気商品です。		
主要作業の内容 (自主製品は具体的な品目まで記載)	自主製品(焼き菓子等)の製造、販売。 <input type="checkbox"/> パウンドケーキ <input type="checkbox"/> ボックスクッキー <input type="checkbox"/> せさみちゅいーる <input type="checkbox"/> あーもんどちゅいーる <input type="checkbox"/> ココナッツクリスプ <input type="checkbox"/> 焼きドーナツ <input type="checkbox"/> おはぎ		

(2) 工賃の支給実績と向上目標

目標工賃の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 月額	<input type="checkbox"/> 時間額
---------	--	------------------------------

※目標とする工賃は、月額により算出する方法を基本とするが、時間額により算出した工賃を目標とすることも可能。

	平成29年度 (実績)	平成30年度 (目標)	平成31年度 (目標)	平成32年度 (目標)
年間売上高(円)	2,958,782円	3,017,958円	3,078,317円	3,139,883円
工賃支払総額(円) A	1,609,010円	1,641,190円	1,674,014円	1,707,494円
工賃支払対象 延べ人数※ B	64人	64人	64人	64人
平均工賃(円) (A/B)	25,140円	25,644円	26,156円	26,680円

※目標工賃を月額とする場合

対象年度の各月の工賃支払対象者の総数を記載する。

(例:50人定員で、工賃支払対象者が、4月45人、5月50人、6月48人、7月50人、8月50人、9月50人、10月49人、11月50人、12月45人、1月47人、2月50人、3月50人の場合は、45+50+48+50+50+50+49+50+45+47+50+50=584人となる。)

※目標工賃を時間額とする場合

対象年度の各日の各時間毎の工賃支払対象者の延べ人数を各日毎に算出し、全ての日の延べ人数の合計を記載する。

(例:50人定員で、ある1日の工賃支払対象者延べ人数が225人、次の日は230人・・・年間245日開所の全ての日を合計すると55,125人となる。)

3. 工賃向上への取組方針

これまでの目標工賃の達成状況に対する評価・課題・分析	<p>(これまでの取組・工夫・強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 販売先を増やした。 ・ 広報等での宣伝。 ・ すみれの家販売を「週1回」 → 「毎日」に変更した。 <p>(課題の分析)</p> <p>売上向上を目指して、上記の取組みを行うことで、現状は工賃アップしている。</p>
取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新商品を開発して、目玉商品を作る。 ・ 施設イベント等を行い、近隣への認知度を高める。

各年度に 取り組む 具体的な 方策	平成30年度	<ul style="list-style-type: none">・ 新商品の開発。・ 目玉商品の確立。
	平成31年度	<ul style="list-style-type: none">・ 目玉商品のフェア開催。・ 施設イベント等で認知度を高める。
	平成32年度	<ul style="list-style-type: none">・ 販路拡大。

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	(下請・内職、 <u>自主製品</u> 、その他)		
具体的作業名	お菓子の製造(パウンドケーキ、クッキー等)		
作業内容、特徴	<p>(作業内容) お菓子を製造し、当該施設での直接販売。市役所等への販売、注文販売の包装。バレンタイン時期は、チョコ等を使用したお菓子を製造し注文販売している。</p> <p>(特徴) 地域、行政とのつながりがあるため、販売する機会が多くあり、製造するだけでなく、直接お客さんに触れ合うことができる。その際、「前買っておしかったよ」等声をかけられ、働くことへの喜びややりがいにつながっている。</p>		
年間売上額	2,958,782円	従事する利用者人数	6人
現状分析・課題	<p>(これまでの取組・工夫・強み) お菓子製造し、販売。主な販売は地元自治会や、市役所等。</p> <p>(課題の分析) 自主製品の魅力アップが必要。(付加価値)</p>		
課題を踏まえた目標・方針	<p>(課題を踏まえて平成32年度までに目指す姿) 自主製品の魅力アップをし、販路拡大をして、売上向上を目指す。</p>		
目標を達成するための方針・具体的な取組	<p>(平成30年度到達目標) 新商品の開発 (方針・具体的な取組) 試作を積極的に行っていく。</p>		
	<p>(平成31年度到達目標) 新商品フェアの開催、認知度を高める。 (方針・具体的な取組) 広報等による商品の紹介。</p>		
	<p>(平成32年度到達目標) 販路の拡大。 (方針・具体的な取組) 地元企業等への営業活動を積極的に行う。</p>		

※主要作業について、表を増やして記載

【関係資料】

- ・施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料(収支決算書等、必要に応じて添付)